

2020（令和2）年度 清教学園幼稚園 幼稚園評価

1 めざす幼稚園像

<p>「ひとり一人の賜物を生かす」愛ある教育 「神なき教育は 知恵ある悪魔をつくり 神ある教育は 愛ある知恵に人を導く」 → めざす子ども像「神様と人々に愛される子ども」 イエスさまの愛の教えに基づき、神様に愛されている子どもたちひとり一人を大切に育てていくことを教育の基本とします。 ・楽しい表現活動や英語活動を通して、創造力と国際感覚を豊かに育てます。 ・栽培活動や徒歩通園を通して、自然とのかかわり、交通安全、たくましい心と身体を育てます。</p>

2 中期的目標：教育計画における重点項目

<p>保育・教育の質向上</p> <p>◆清教型プロジェクト保育（設定されたテーマに沿って、園児が主体的に学ぶことを重視した教育保育手法）を実践し、下記の成長目標を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が愛されていることを知り、周りの人たちも思いやれる子ども ・自分の思いや考えを豊かに表現できる子ども ・たくましい心と体を持ち、色々な事にチャレンジすることができる子ども

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析	学校評価委員会からの意見																																																																																																																											
<p>○各部門に関するアンケート結果（対象者：保護者、回答率 69,4%前年度（41,0%））</p> <p>*表中の評価（満足度）は下記計算式から算出されたもの。 満足度 = 1×A回答数 + (2/3)×B回答数 + (1/3)×C回答数 + 0×D回答数 *評価 A,B,C,D は右記により算出（100%満点 90%以上 S 評価 80%以上 A 評価 60%以上 B 評価 40%以上 C 評価 40%以下 D 評価）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>A (%)</th> <th>B (%)</th> <th>C (%)</th> <th>D (%)</th> <th>満足度</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">運営</td> <td>保護者対応</td> <td>67.1</td> <td>30.5</td> <td>1.6</td> <td>0.8</td> <td>91 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>安心感</td> <td>76.1</td> <td>22.6</td> <td>1.2</td> <td>0</td> <td>94 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>保護者の要望</td> <td>40.3</td> <td>50.2</td> <td>8.6</td> <td>0.8</td> <td>83 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>情報共有</td> <td>65.4</td> <td>32.1</td> <td>2.5</td> <td>0</td> <td>91 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>ケガの対応</td> <td>64.6</td> <td>32.1</td> <td>3.3</td> <td>0</td> <td>90 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>相談対応</td> <td>56.4</td> <td>35.8</td> <td>7.4</td> <td>0.4</td> <td>87 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>重要事項の説明</td> <td>51.0</td> <td>43.6</td> <td>4.9</td> <td>0.4</td> <td>86 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">環境</td> <td>園内美化</td> <td>68.7</td> <td>29.6</td> <td>1.6</td> <td>0</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>設備の充実</td> <td>60.9</td> <td>34.2</td> <td>4.9</td> <td>0.4</td> <td>86 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">子育て支援等</td> <td>個人情報の取扱い</td> <td>69.0</td> <td>28.9</td> <td>2.1</td> <td>0</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>広報（HP）</td> <td>60.1</td> <td>31.7</td> <td>8.2</td> <td>0</td> <td>88 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>園だより</td> <td>73.3</td> <td>26.3</td> <td>0.4</td> <td>0</td> <td>93 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>ホームクラス（2号）</td> <td>61.9</td> <td>36.1</td> <td>2.0</td> <td>0</td> <td>90 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>課外教室</td> <td>36.6</td> <td>45.7</td> <td>15.6</td> <td>2.1</td> <td>79 %</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>子育て支援</td> <td>68.9</td> <td>31.1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>入園への推奨</td> <td>55.6</td> <td>38.7</td> <td>5.8</td> <td>0</td> <td>87 %</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table> <p><分析></p> <p>○運営：新型コロナウイルス感染拡大により、保育活動や行事に様々な抑制が掛かる中、保護者の皆様のご理解とご協力のもと、保育現場の工夫や努力に対して総合的に高い評価を得ている。次年度以降、いただいた要望に対し、取り組める内容を精査し、実施できるように努める。</p> <p>○環境：総合的満足度は高く、感染予防対策の徹底や安全性に対し評価を得ている。今後、給食室施工による駐車場や駐輪場の減少に関しては、代わりとなる場所の検討、必要な環境整備や更新なども検討していく。</p> <p>○子育て支援等：今年度の実施はほとんど叶わなかったものの、入園された園児を持つ保護者の方から、子育て支援を通して入園を決意されたなど高い評価を得ている。また、願書受付をWEB受付と抽選にすることで保護者の負担が軽減され、入園を検討しやすくなったと評価されている。今後、この環境下の中で実施できる内容と枠を検討していく。</p> <p>○教育・保育：次項「3. 本年度の取組内容及び自己評価」を参照</p>		項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価	運営	保護者対応	67.1	30.5	1.6	0.8	91 %	S	安心感	76.1	22.6	1.2	0	94 %	S	保護者の要望	40.3	50.2	8.6	0.8	83 %	A	情報共有	65.4	32.1	2.5	0	91 %	S	ケガの対応	64.6	32.1	3.3	0	90 %	S	相談対応	56.4	35.8	7.4	0.4	87 %	A	重要事項の説明	51.0	43.6	4.9	0.4	86 %	A	環境	園内美化	68.7	29.6	1.6	0	92 %	S	設備の充実	60.9	34.2	4.9	0.4	86 %	A	子育て支援等	個人情報の取扱い	69.0	28.9	2.1	0	92 %	S	広報（HP）	60.1	31.7	8.2	0	88 %	A	園だより	73.3	26.3	0.4	0	93 %	S	ホームクラス（2号）	61.9	36.1	2.0	0	90 %	S	課外教室	36.6	45.7	15.6	2.1	79 %	B	子育て支援	68.9	31.1	0	0	92 %	S	入園への推奨	55.6	38.7	5.8	0	87 %	A	<p>学校法人清教学園評議員会をもって学校関係者評価委員会とする。なお、評議員の選定は、寄附行為に基づき、学識経験者、学園卒園生、および学園教職員の3つの枠を設けた上で行われている。</p> <p>2020（令和2）年度については、2021（令和3）年3月27日に学校関係者評価委員会を開催。 <意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆園に対する安心感が高く、保育活動や保護者対応に関して継続して高い評価を得られている点が素晴らしい。これからも、地域から愛される園であり続けられるよう、管理職と現場教職員が一丸となって邁進いただきたい。 ◆ほとんどの項目が80%を超える満足度となっており、高く評価されていることが分かる。その一方で、該当数は少ないものの、満足度が80%を下回っている設問があるため、考えられる要因をしっかりと分析しておいた方が良さだろう。 ◆今回の資料を拝読し、このアンケート評価結果を園内で真摯に分析され、今後に向けた施策へと反映しようとしている姿勢がうかがえ、感銘を受けた。園の運営については、すでに一定の高い評価は得られているが、さらなる改善に向けた意欲を持ち続け、工夫を重ねてほしい。 ◆新型コロナ禍による教育活動・保育活動の制約がある中で、保護者の理解を得ながら活動を続けた一年であったことを思えば、よく頑張ったという労いの評価もあれば、そういった環境を踏まえてやや甘めの評価も含まれている可能性がある。例年に比べれば保護者とのコミュニケーションが不十分になった点もあったと思われるため、今回の評価に甘んじることなく、より良い園づくりに力を尽くしてほしい。 ◆入園願書の受付方法をウェブの活用により改善したことで評価が上がったとのコメントがあったが、園児募集が順調になされていることも園に対するひとつの評価であろう。少子化の流れの中、3年保育の園児数でやや苦戦していただく状況があるため、園の魅力を高めて、運営基盤のさらなる安定化を図られたい。 ◆今後は低年齢児保育も開始されるとのことであるが、年齢ごとに重点を置くべき対応内容が異なると思われるため、施設整備や安全確保はもちろんのこと、保育内容についても十分に研鑽を積んで臨んでいただきたい。 ◆全体として高い評価を得ている項目が多いが、今後はさらに「SやAという評価に値するのはどういう教育・保育の状態であるのか」について園内で議論を深め、園児たちに向き合う姿勢や意識をいっそう一致したものとしていくことが望ましいと思われる。そうすることにより、キリスト教主義のもとにある教育・保育の意義を全教職員が心に覚えて日々の業務にあたることのできる園となっていくにちがいない。 ◆アンケートの回答率が上がっており、園への期待の表れであると受けとめることができる。また同時に、新型コロナ禍により保護者に園へ参観等に来ていただける機会を設けることができなかった中、保護者とのコンタクトを大切に日々臨んできたことへの評価の表れであるとも捉えられる。園への信頼度を引き続き高いものとするよう、今後も努められたい。
	項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価																																																																																																																					
運営	保護者対応	67.1	30.5	1.6	0.8	91 %	S																																																																																																																					
	安心感	76.1	22.6	1.2	0	94 %	S																																																																																																																					
	保護者の要望	40.3	50.2	8.6	0.8	83 %	A																																																																																																																					
	情報共有	65.4	32.1	2.5	0	91 %	S																																																																																																																					
	ケガの対応	64.6	32.1	3.3	0	90 %	S																																																																																																																					
	相談対応	56.4	35.8	7.4	0.4	87 %	A																																																																																																																					
	重要事項の説明	51.0	43.6	4.9	0.4	86 %	A																																																																																																																					
環境	園内美化	68.7	29.6	1.6	0	92 %	S																																																																																																																					
	設備の充実	60.9	34.2	4.9	0.4	86 %	A																																																																																																																					
子育て支援等	個人情報の取扱い	69.0	28.9	2.1	0	92 %	S																																																																																																																					
	広報（HP）	60.1	31.7	8.2	0	88 %	A																																																																																																																					
	園だより	73.3	26.3	0.4	0	93 %	S																																																																																																																					
	ホームクラス（2号）	61.9	36.1	2.0	0	90 %	S																																																																																																																					
	課外教室	36.6	45.7	15.6	2.1	79 %	B																																																																																																																					
	子育て支援	68.9	31.1	0	0	92 %	S																																																																																																																					
	入園への推奨	55.6	38.7	5.8	0	87 %	A																																																																																																																					

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	自己評価	評価指標																																																																																																		
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教育の質的向上</p>	<p>① 伝統と進取を融合した新カリキュラムの確立と実践</p>	<p>●新教育要領を踏まえつつ、英語教育を重点化した教育内容の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の先生との情報の共有時間を設ける ・ネイティブの保育参加時間の充実を図る <p>●これまでの伝統を新たな枠組みで展開する教育技術の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムの見直し ・保育技術研修の充実 	<p>○ENGLISHcourse の充実を図るため、今年度より担任と英語の先生と定期的に打ち合わせし、保育の共有を行うことができた。</p> <p>○ネイティブ保育参加時間がいまだ有効に使えていない。行事を進めていく中で、英語の先生と子ども達との日常の中でのコミュニケーションを図る時間が少なかったため、時間の確保するために、保育の見直しが必要とされる。</p> <p>○今年度は、園での生活様式、行事等全てに見直しが必要とされる大変な1年であったが、この状況の中だからこそ、従来行ってきた保育や行事が、子どもたちに本当に必要とされる体験は何か、また保育のねらい・方法などを改めて考える事ができた1年でもあった。今後も、この1年で確立したものを土台に、保育の充実を図っていきたい。</p> <p>○登園の自粛中は、技術研修を行うことができたが、その後は、行事の見直し等に時間が取られ、研修が全くできていない状態であった。次年度は、しっかりと保育技術の確立を行うため、研修に力を入れていきたい。</p>	<p>*表中の評価（満足度）は下記計算式から算出されたもの。 満足度=1×A回答数+(2/3)×B回答数+(1/3)×C回答数+0×D回答数</p> <p>*評価 A,B,C,D は右記により算出（100%満点 90%以上 S 評価 80%以上 A 評価 60%以上 B 評価 40%以上 C 評価 40%以下 D 評価）</p> <table border="1" data-bbox="1289 540 2037 1133"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>A (%)</th> <th>B (%)</th> <th>C (%)</th> <th>D (%)</th> <th>満足度</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通園欲求</td> <td>57.6</td> <td>35.8</td> <td>6.2</td> <td>0.4</td> <td>88 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>こども同士の人間関係</td> <td>43.2</td> <td>54.3</td> <td>2.5</td> <td>0</td> <td>85 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>給食の質</td> <td>44.9</td> <td>41.6</td> <td>11.9</td> <td>1.6</td> <td>89 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>たくましさ</td> <td>58.4</td> <td>39.9</td> <td>1.6</td> <td>0</td> <td>89 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>キリスト教保育</td> <td>51.9</td> <td>41.6</td> <td>6.6</td> <td>0</td> <td>86 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>美術教育</td> <td>67.5</td> <td>30.0</td> <td>2.5</td> <td>0</td> <td>91 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>英語教育</td> <td>54.7</td> <td>36.6</td> <td>8.2</td> <td>0.4</td> <td>86 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>栽培活動</td> <td>25.1</td> <td>60.5</td> <td>12.3</td> <td>2.1</td> <td>77 %</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>社会性の教育</td> <td>53.9</td> <td>41.6</td> <td>4.1</td> <td>0.4</td> <td>87 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>安全教育</td> <td>65.8</td> <td>32.5</td> <td>1.6</td> <td>0</td> <td>91 %</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>信頼関係</td> <td>59.3</td> <td>38.3</td> <td>2.5</td> <td>0</td> <td>89 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>60.1</td> <td>36.6</td> <td>3.3</td> <td>0</td> <td>89 %</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>個人の理解</td> <td>69.0</td> <td>28.9</td> <td>2.1</td> <td>0</td> <td>92 %</td> <td>S</td> </tr> </tbody> </table>	項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価	通園欲求	57.6	35.8	6.2	0.4	88 %	A	こども同士の人間関係	43.2	54.3	2.5	0	85 %	A	給食の質	44.9	41.6	11.9	1.6	89 %	A	たくましさ	58.4	39.9	1.6	0	89 %	A	キリスト教保育	51.9	41.6	6.6	0	86 %	A	美術教育	67.5	30.0	2.5	0	91 %	A	英語教育	54.7	36.6	8.2	0.4	86 %	A	栽培活動	25.1	60.5	12.3	2.1	77 %	B	社会性の教育	53.9	41.6	4.1	0.4	87 %	A	安全教育	65.8	32.5	1.6	0	91 %	S	信頼関係	59.3	38.3	2.5	0	89 %	A	公平性	60.1	36.6	3.3	0	89 %	A	個人の理解	69.0	28.9	2.1	0	92 %	S
	項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	満足度	評価																																																																																															
	通園欲求	57.6	35.8	6.2	0.4	88 %	A																																																																																															
こども同士の人間関係	43.2	54.3	2.5	0	85 %	A																																																																																																
給食の質	44.9	41.6	11.9	1.6	89 %	A																																																																																																
たくましさ	58.4	39.9	1.6	0	89 %	A																																																																																																
キリスト教保育	51.9	41.6	6.6	0	86 %	A																																																																																																
美術教育	67.5	30.0	2.5	0	91 %	A																																																																																																
英語教育	54.7	36.6	8.2	0.4	86 %	A																																																																																																
栽培活動	25.1	60.5	12.3	2.1	77 %	B																																																																																																
社会性の教育	53.9	41.6	4.1	0.4	87 %	A																																																																																																
安全教育	65.8	32.5	1.6	0	91 %	S																																																																																																
信頼関係	59.3	38.3	2.5	0	89 %	A																																																																																																
公平性	60.1	36.6	3.3	0	89 %	A																																																																																																
個人の理解	69.0	28.9	2.1	0	92 %	S																																																																																																
<p>② 働きやすさと働きがいと両立するキャリアパスの確立</p>	<p>●園の安定的運営に資する採用と育成・定着のしくみの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任職員への細かな配慮 ・他園の取り組みの情報収集 <p>●より効果・効率の高い人事労務制度の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育・教育現場を観察し教職員の意見や思いを受け止め、必要な情報を収集し、その都度提供する。 	<p>今年度も退職者があったため、未就園児担当とその他の職員の交流が必要と思われる。一人担任へのフォローを学年単位で行う工夫が必要である。新任教員の研修制度の検討。</p> <p>今年度は全ての行事の見直しが必要になったため、計画準備に非常に時間がかかった。本来の業務を今一度見直す必要がある。</p>	<p><凡例> 前段【自己評価アンケートの結果と分析】と同じ。</p>																																																																																																			
<p>③ 3歳未満児を含めたこども園機能の充実</p>	<p>●保育園機能の獲得に向けた具体的検討の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自園給食室建設に向けた企画を進める ・幼保連携移行による1~2歳児の保育室準備の予算組みを実施。 <p>●地域の子育てニーズに応えるための施設設備に関する検討の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援、未就園プログラム等で幼稚園を知ってもらう上での広報部門の強化を図るため予算組みを実施。 ・経年劣化による施設等環境の見直しを実施し、資金繰りを確認しながら、投資計画を立案する。 	<p>幼保連携認定こども園に移行することと、年度の確定を実施。自園給食実施に向けて、施工計画や補助金申請に向けて、市役所や府に確認しながら計画を進めている。</p> <p>1~2歳児の子どもが受け入れられる保育室の準備に向けて予算組みを実施できた。</p> <p>動画配信など広報機能で負荷のかかるものが大きくなってきたため、それに対応できるネット環境を整備した。PC更新については次年度以降に投資し、作業負荷の軽減と効率化を図る。</p> <p>新型コロナウイルス感染予防対策にも引き続き力を入れつつ、経年劣化による環境を整備するための予算組みを実施できた。</p>																																																																																																				
			<p>【総合評価】</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大により、今までとは全く違う保育内容や環境の構築、働き方の方法を模索しながら、園全体で努力をしてきたことが、保護者の皆様にも伝わり、総合的に高い評価を得ることができた。今後も研鑽を続け、変化に順応しニーズに応えることができる園を目指していく。</p> <p>【今後に向けて】</p> <p>幼保連携認定こども園への移行に向けて、変化していく項目に関しては、教職員一丸となって取り組み、園児や保護者の皆様にご理解とご協力をいただきながら、引き続き感染拡大防止に努めつつ、園児の学びの保証に向けて、できることを実行していく。</p>																																																																																																			